

地域研修レポート

豊橋市民病院

4週間新城市民病院の総合診療科で地域医療研修をさせて頂きました。

総合診療科の初診外来や救急車の対応をさせて頂きました。豊橋市民病院でやらせていただく外来は救急対応がメインで、急性期の方の対応が多かったのが、慢性期の方の外来は初めてでした。問診や診察も今まで自分が救急外来でやってきたものよりも、何倍も丁寧に詳しく、どんどん鑑別が進んでいき、総合診療というものをしっかりみる事が出来ました。加えて、いかに今まで自分が検査に頼っていたかがわかりました。わからないことも多数ありましたが、外来担当の先生も指導医の先生も上級医の先生もふり返りでフィードバックして下さいるので、とても勉強になりました。勉強会も毎朝行われており、豊橋市民病院では救急に関する勉強会や研修医での勉強会はありましたが、何年も上の先生方が勉強会で発表してくださるのは初めての経験でした。症例にあたり本で調べるのも勉強にはなりますが、何年もの臨床経験を積んできた総合診療のプロの先生方の意見はやはり本で勉強するよりも臨床で役に立つようなものばかりでとても勉強になりました。

また、高齢の方や病院が遠く、来るのも大変な方が多くいらっしゃり、外来での今後のフォローや内服薬の調整等、患者さんの生活背景をしっかり把握し寄り添った医療をしている印象を受けました。それぞれの家庭によって患者さんを誰が診ていくのか、どこまで治療するのか等、豊橋ではあまり経験しなかった問題に直面したことが印象的でした。他にも、診療所や訪問リハビリ等の見学にも行かせて頂き、急性期治療を終えた患者さんが日常生活に戻りながらどのように治療やリハビリをしながら生活しているのかを実際にみることが出来ました。助産所の見学では、人口が少なくなり産婦人科医の数も少なく、助産師の方たちと病院とで連携をとったネットワークが作られていることを知りました。このような地域の方々の連携と協力があり、安心してお母さんが妊娠出産を出来る環境が作られていることを学びました。

これから高齢化が進む中で、地域医療はますます需要が増え、重要性も増してくると思います。どの科に進んでもこれから医師として働いていく中でずっと考えていかなければならない問題を今一度考える時間を持つことが出来ました。

4週間の地域医療研修をこのような有意義な充実した研修にすることが出来たのは、新城市民病院総合診療科の先生方、外来・病棟の看護師の方々、リハビリの先生方が優しく熱心に教えてくださったおかげです。

短い間でしたが、本当にお世話になりました。これから先、豊橋市民病院へ戻ってからこの経験を活かしていきたいと思っております。本当にありがとうございました。